

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	開頭手術後のラコサミドおよびブリーバラセタム投与患者におけるせん妄・転倒転落の発生率の比較
研究責任者 (所属科名)	村上 梨乃 (薬剤部)
本研究の目的・意義	当院で抗てんかん薬を使用した患者様の副作用状況を調査します。薬の種類によって副作用が起こる確率に差があるかどうかを検討し、より安全な治療が行われるよう、薬剤管理に反映させることを目的とします。
調査方法・研究期間	後ろ向き観察研究 データ収集期間：2024年10月1日～2026年3月31日 研究期間：倫理委員会承認後～2026年11月までを予定しています
該当資料・データ	●対象となる患者様：2024年10月1日～2025年3月31日または2025年10月1日～2026年3月31日に当院脳神経外科に入院され、開頭手術を受けた患者様のうち、抗てんかん薬の内服歴がなく、ラコサミド、またはブリーバラセタムを投与された方 ●利用する情報：電子カルテに記載のある患者基本情報（年齢、既往歴、内服歴等）、入院の契機となった疾患、手術内容、血液検査結果（AST、ALT等）、看護記録、入院中の転倒・せん妄の有無に関する記録等を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211 担当者：村上 梨乃（薬剤部）
備考	